



安曇野日和

連載コラム 院長室だより 病院長 桑村 智

文月、例年ならば「今日は暑くなりましたね」となるところ、6月末にまさかの梅雨明け宣言が出されて連日真夏日が続いています。近年も7月上旬の梅雨明けは経験しておりますが、さすがに6月中は聞いたことがない、と思ったらやはり観測史上最速だそうです。当然史上最も短い梅雨となったそうですが、まだ雨が続く日もあり気象庁の宣言も中てにならないなあと思ったりもします。とは言えどもこれから暑い日が続くことは分かっているので、何より病院内の空調です。毎年苦労しながら温度と湿度を調整してもらっている中、新たな不具合もチラホラと耳にしているので、病棟の温度管理と患者さんの容態には特に注意しています。冷房を完備する前まで、この時期に山のように点滴を指示していたことは忘れてはならない教訓であると思います。

話の向きは変わりますが、これまでも院長室だよりでお知らせしてきた日本医療機能評価機構認定の正式なお知らせが届きました。認定日は5月11日です。短い準備期間にも関わらず皆で力を合わせて臨んだ末に、最良の結果を得ることができました。病院の管理者として共に取り組んでくださった皆様に心からお礼申し上げます。

報告書には現在の課題も記されています。今年度から格上げされた機能評価推進委員会にてしっかりと対策を練り、個々に取り組んでまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

表紙写真

写真タイトル：「 蕎麦の花 」 撮影者： 樋口 孝
広大な蕎麦畑が一面真っ白になっているところで撮りました。

4月 病棟レク 花咲か爺さん

平成30年4月23日（月）に11病棟のお花見レクが行われ、病棟職員による花咲か爺さんの劇の発表が行われました。

今回の劇は、患者さんに楽しい雰囲気を感じ、笑顔になっていただきたいという職員の思いから企画され、大道具や小道具は手作りし、クライマックスの桜の背景は、患者さんにもお手伝いいただき準備を進めました。



レク当日は、職員の熱演に患者さんの笑顔が咲きました。他の病棟からも劇を見に来る人がおり、賑やかな催しとなりました。

今年は例年よりも早くに桜が開花したこともあり、本物の桜は、患者さんには少人数のグループで、満開の桜の下をお散歩し、満喫

していただきました。病棟の職員は、今回の劇の成功に手ごたえを感じ、来年も楽しい企画を考えたいと意欲を燃やしていました。



5月 病棟レク おでかけ

平成30年5月17日（水）に23病棟の外出レクが行われ、松本市梓川の信州ミルクランド内にある『ほっとミルク』にソフトクリームを食べに出かけました。



午前と午後の2回に分けて数台の車で出かけ、合計で13名の患者さんが参加しました。ソフトクリームは、「濃厚ミルク」と「今週のソフトクリーム（お出

かけの日はキウイ味）」の2種類があり、好みのソフトクリームを選んでいました。お天気にも恵まれ、ソフトクリーム日和となり、「おいしかった」「また行きたい」等の感想も聞かれました。



療養中ということで、普段あまり外出されない患者さんも多く、貴重な外出の機会となりました。ソフトクリームは、やわらかくて食べやすいので、今回行けなかった患者さんにも参加していただけるよう、また企画したいです。

6月 病棟レク バラ園散策

平成30年5月30日（水）に、13病棟の外出レクが行われ、安曇野市豊科近代美術館に隣接するバラ園に行きました。バラ園は、約1万坪の敷地に約500種、1000本以上の四季咲きのバラが植えられており、無料で楽しむことができます。

当日は、あいにくの小雨でしたが、雨の日にはしか見られないような水滴の付いた花びらなど、風情ある雰囲気を楽しんでいました。

他にも、バラ園では結婚式の前撮りの撮影も行われていました。幸せな雰囲気のおすそ分けをいただき、患者さんはそれぞれ気に入った花の前で記念撮影を行いました。写真撮影が好きな患者さんもバラの撮影を楽しみ、その腕前を披露していました。



患者さん撮影のバラ



病院への帰り道、豊科の街中をドライブしながら帰ってきました。患者さんは街並みを眺めながら、知っている場所の思い出などをにぎやかに話していました。

7月 病棟行事 夏祭り



平成30年7月4日（水）に院内の体育館において、夏祭りが行われました。毎日暑い日が続き体育館の温度が上がってしまい、心配していましたが、無事に開催することができました。

今年は、地域で音楽活動をしている「音連詩（オレンジ）」のおふたりをお招きし、NHK連続テレビ小説「あさが来た」の主題歌『365日の紙飛行機』や、五木ひろしさんの『千曲川』などを披露していただきました。患者さんの良く知っている曲が多く、一緒に歌ったり手拍子をしたりして、会場全体が盛り上がりました。



射的の屋台で、豪華な景品をゲットできた患者さんは、嬉しそうに他の患者さんや職員に見せていました。



防火防災訓練開催

平成30年5月23日（水）に昼間の火災を想定した防火防災訓練を実施しました。

今回は、日中に病棟から出火したと想定し、初期消火と、患者さんの避難誘導の訓練を行いました。

訓練終了後、1階駐車場にて、消火用散水栓と消火器を用いた消火訓練を行い、非常時の対応について再確認しました。



病院機能評価受審・認定

平成30年1月22日・23日の2日間にわたり、日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審し、5月11日に3rdG:Ver.1.1に認定されました。

2002年の開院以来、今回で3回目の受審となりました。当院は、入院に特化した慢性期の精神障がい者医療を担う病院ということで、入院患者さんの受入れと退院促進について病院機能をアピールしました。

今回の評価では、独自の工夫により、他医療機関等との連携が推進されており、今後の地域貢献等についても期待したい等の評価をいただきました。院内でも維持・継続を目的に委員会活動を中心に取り組んでおり、地域に信頼され、患者さんが安心して治療を受けられる病院を目指していきたいと思っております。



病院の理念

慢性期の患者さま一人一人の病状・置かれている状況を個別的に考え人格を尊重し、全職員が職種を超えてチームを組んで一体的に治療目標が達成できるように最良のサービスを提供する。

病院の基本方針

1. 医療安全・サービスの質の向上
2. 地域への貢献
3. 職場の環境づくり
4. 地域連携
5. 経営の健全化

精神科療養病棟150床・老人性認知症疾患療養病棟50床

患者さまの権利

患者さまは、人間として尊重され差別されることがなく、公平で良質な医療を受ける権利があります。そのため私達は治療を始める際には、診療についての情報をご本人に説明しご理解いただいた上で患者さまのプライバシーを守り、意思を尊重し継続性のある医療を提供します。

〒399-8103
長野県安曇野市三郷小倉6086-2
TEL 0263-76-5500(代) FAX 0263-76-5501

社会医療法人 城西医療財団
ミサトピア小倉病院

編集後記

7月だと言うのに、連日経験したことのない暑が続いています。長野県内の標高であれば日陰は涼しかったり、標高2000m以上の山の上は寒いくらいだったのが、今年は、まったく涼しさを感じません。このまま、年々温暖化が進み、気温が上昇していけば生活にも大きく影響していきだろうと心配になります。暑さに負けないような体力を付けて乗り越えることも必要だと痛切に感じています。

樋口 孝